

災害廃棄物処理体制強化事業

1 事業の概要

大規模な災害により生じる災害廃棄物について、処理主体である市町村が、適正かつ円滑・迅速な処理ができるよう、県、市町村、協定締結団体等と実施した仮置場設置訓練等を通じ、連携体制の強化を図るもの。

2 令和4年度実績

○ 災害廃棄物仮置場設置訓練モデル事業

発災初動期に、市町村が迅速・適切に仮置場を設置できるよう、災害時協定締結団体の（一社）岡山県産業資源循環協会（旧（一社）岡山県産業廃棄物協会）と連携し、仮置場の設置訓練を実施した。

- ・ 訓練日時 令和4年10月27日（木）
- ・ 訓練場所 山陽浄化センター（赤磐市）
- ・ 参加団体 県、赤磐市、（一社）岡山県産業資源循環協会
- ・ 見学者 環境省、県内市町村、（一社）岡山県産業資源循環協会会員、赤磐市民
- ・ 訓練内容 ① 仮置場設置・運営訓練 … コンクリートブロック設置、敷鉄板敷設、ヒアブ車による廃棄物回収・搬入、重機による畳破碎処理
② 仮置場運営訓練 … 搬入車両の受入、不適正疑い車両への対応
③ 仮置場管理訓練 … 飛散防止対策、温度管理、ドローン測量、大型車両による搬出



【①：重機による畳破碎処理実演】



【②：搬入車両の受入訓練】

3 担当部署

環境文化部 循環型社会推進課 一般廃棄物班